



今月の題字
木村舞衣ちゃん
(大浦小2年)

町のわだい

後期高齢者医療の保険料徴収 年金天引きは4月スタート

後期高齢者医療保険の保険料徴収が開始されます。保険料の納付方法には年金から天引きされる特別徴収と納付書で納める普通徴収があります。

特別徴収は4月から、普通徴収は7月から始まります。

特別徴収(年金天引き)

▽対象 平成19年11月30日現在75歳以上の国保被保険者で年金が年額18万円以上支給され、介護保険料が年金から天引きされている人

※年金支給額が年額18万円未満の人または介護保険料と後期

高齢者医療保険料の合計が年金支給額の2分の1を超える人は、特別徴収は行われず普通徴収となります。また、町外の施設に入所している人は、住所地で普通徴収により納めていただきます。

▽特別徴収の時期 4月、6月、8月、10月、12月、翌年2月

▽保険料 均等割額と所得割額の合計(詳しくは広報やまだ12月1日号をご覧ください)

※4月～8月までの保険料額は

普通徴収(納付書)

18年の所得を基に算定し、徴収額は4月に通知書でお知らせします。また、10月～翌年2月の保険料は19年の所得を基に算定し、徴収額は7月に通知書でお知らせします。

▽納付時期 7月から翌年2月までの毎月1回(8期)

▽納付方法 7月に8期分の納付書をお送りしますので、金融機関で納付してください。

◆**障害認定を取り下げること**
障害認定を取り下げることによって、65歳以上75歳未満で一定の障



道路沿いのごみを拾い集めました



集まったごみの数々

町衛連で環境美化ウォーキング 赤松林道のごみ拾い集める

山田町公衆衛生組合連合会(豊間根彪会長)では、1月20日、赤松林道環境美化ウォーキングを行いました。環境美化と健康増進を目的に実施されたもので、地区住民や町衛連理事ら45人が参加。参加者は飯岡側と織笠側に別れ、林道赤松線2.2kmを歩きながらごみを拾い集めました。およそ2時間の作業で集められたごみは、2トトラックで4台分。参加した皆さんは「こんなにあるとは驚きだ。普段からきれいにすることで、ごみを捨てにくい環境にしたい」と話していました。

地球環境にやさしい事業所 エコファーム山田認定される

「いわて地球環境にやさしい事業所」に農事組合法人エコファーム山田(佐々木忠志代表理事)が認定されました。地球温暖化防止のため、二酸化炭素排出の抑制を積極的に行っている事業所を県が認定するもので、宮古管内では2カ所目となります。認定式は1月17日に宮古地方振興局で行われ、工藤紀夫保健福祉環境部長から竹谷良幸センター長に認定証が手渡されました。竹谷センター長は「CO₂削減に少しでも貢献できるよう、環境に配慮した事業所でありたい」と述べています。



新設合併した山田町土地改良区 事務所を荒川公民館に設置

荒川と豊間根川の両土地改良区が新設合併して昨年12月27日に発足した山田町土地改良区(斉藤國三郎理事長)の事務所開所式が、1月11日に行われました。事務所には荒川公民館の一室が当てられ、現地で行われた式には役員や関係者ら15人が出席。斉藤理事長が「皆さまのご協力により、昨年末に県から合併の認可を受けることができました。今後も地域農業の発展に力を尽くしていきたい」とあいさつし、相津成蔵宮古地方振興局農政部長と事務所前に看板を設置しました。今後、同土地改良区では3月23日に初総会を開催し、新役員を選任する予定となっています。

中学校選抜バスケットボール予選 山田中女子が初優勝飾る

県中学校バスケットボール選抜大会予選Eブロック大会で、山田中女子が初優勝しました。大会は1月12日と13日に釜石市で開かれ、宮古、釜石、気仙、遠野地区から12チームが出場。予選リーグを順調に勝ち進んだ山田中は、決勝戦で宮古一中と対戦。66対33で見事優勝を飾り、2月9日から北上市で開催される県大会への出場権を手に入れました。部長の中村真知子さん(2年)は「優勝が決まったとき、始めはあまり実感がなかったけど、後からうれしさが込み上げてきました。県大会では1点1点を大事にし、まずは1勝を目指したい」と抱負を語ってくれました。

